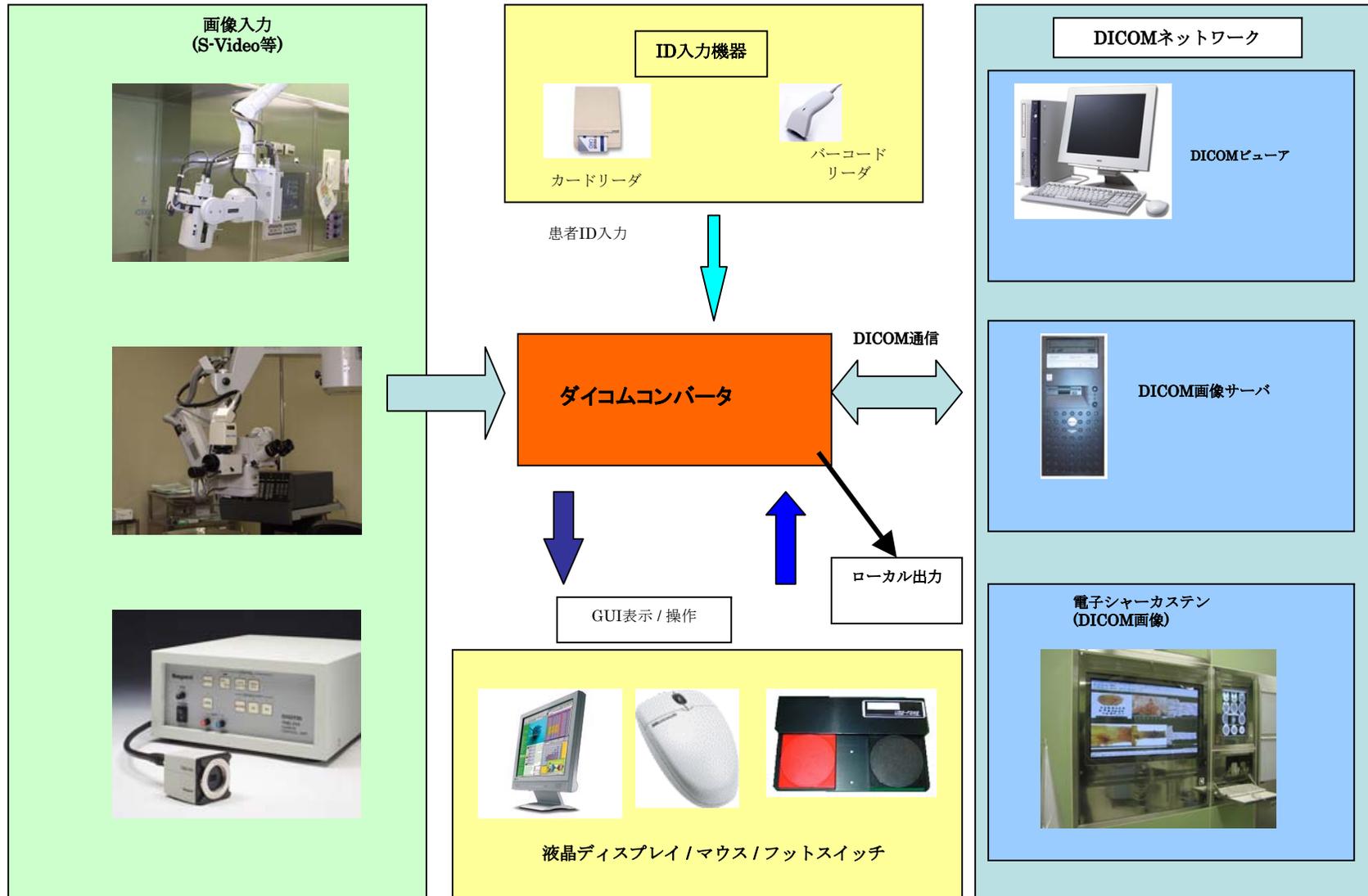


◆ダイコムコンバータ(観念図)



◆ 画像サーバーシステム

- DICOM画像サーバーはDICOM画像を受信し、蓄積するサーバーシステムです。
- 動画サーバーは術野映像から必要な部分切出した動画を蓄積することができます。
- 静止画サーバーは術野映像から必要な部分切出した静止画を蓄積することができます。
- ハードディスクは障害時に備えRAID5+ホットスぺアに対応しています。
- バックアップ専用記録装置にはDVD-R/RAMを装備しています。



Ikegami

システム概要

診療棟

中央診療棟



DICOMコンバータ

- 患者情報設定
- カメラ画像取得
- 動画・静止画記録
- DICOM画像変換
- DICOM画像送出



DICOMコンバータ



DICOMコンバータ

特殊診療棟



DICOMコンバータ

- 患者情報設定
- カメラ画像取得
- 動画・静止画記録
- DICOM画像変換
- DICOM画像送出



DICOMコンバータ

サーバー室

- 患者情報管理
- 画像蓄積
- 画像配信



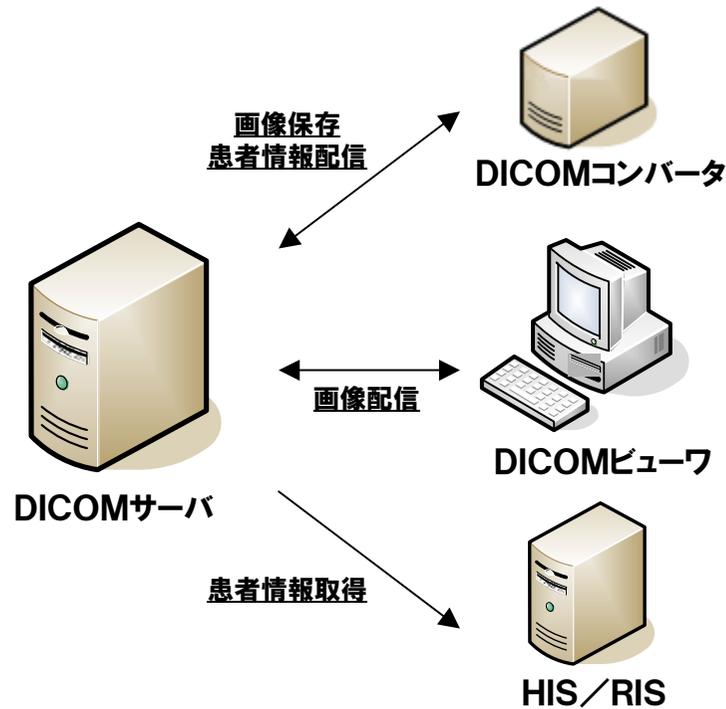
DICOMサーバ

院内システム

- 患者情報配信



HIS/RIS



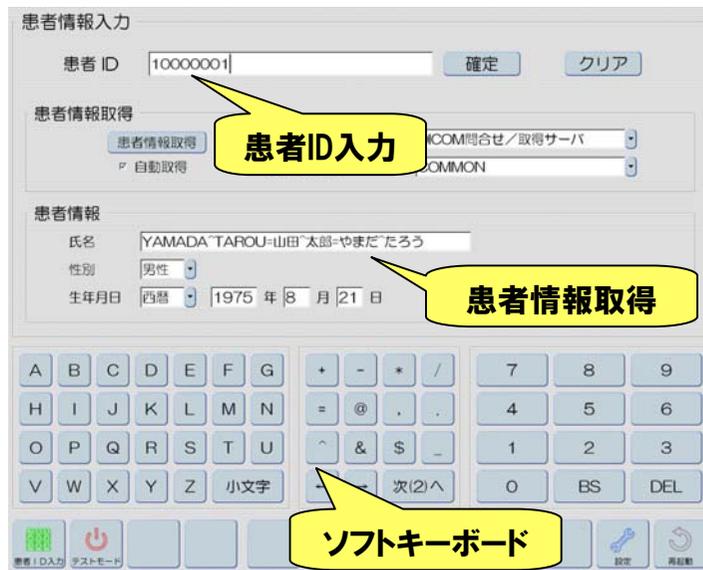
● DICOMサーバ

- DICOMコンバータからの画像保存要求を受け付け、ストレージに蓄積します
- DICOMビューワからの画像取得要求を受け付け、指定された検索条件にしたがって画像を配信します
- HIS/RISから患者情報を取得し、DICOMコンバータに対して配信します

● DICOMサーバ管理ツール

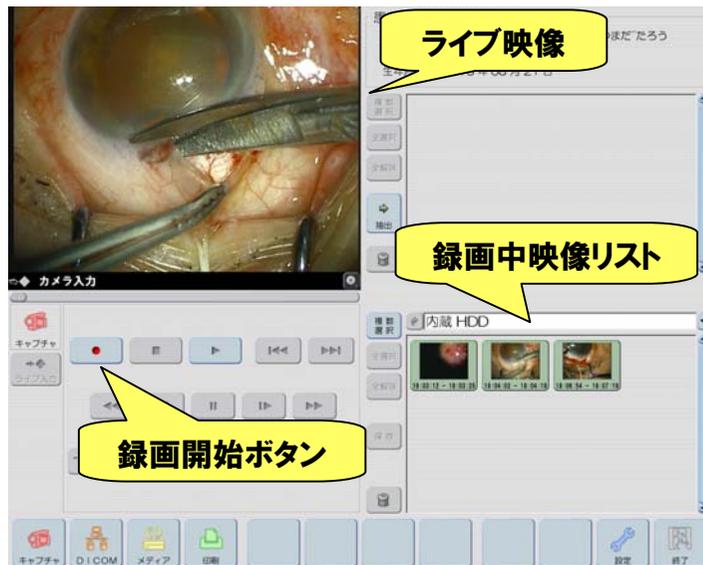
- DICOMサーバの管理をWebブラウザを用いて簡単に行うことができます
- DICOMの設定から、システムのログの表示、バックアップスケジュールの設定など、専門的な知識の必要なく管理が可能です
- 接続出来るDICOM機器を限定することで、セキュリティを保った運用を行うことができます





● 患者情報入力

- 映像を管理する為の患者情報を入力します
- 患者IDを入力すると、対応する患者情報を自動で取得します
- 入力はタッチパネルで行なう事が出来、ソフトキーボードによる患者情報の入力も可能です



● カメラ画像録画

- 手術が開始したら、録画開始ボタンを押してライブ映像の録画を行ないます
- 録画されている映像はサムネイル形式で確認することが出来ます
- ライブ映像を同時に参照する事が出来ますので、正しく映像が取得出来ているか確認することが出来ます



● 静止画抽出

- 録画中や録画後に、任意のタイミングの映像を静止画として抽出することが出来ます
- 録画した映像からコマ送りなどで最も良い瞬間の画像を取り出せますので、抽出のタイミングを逃したり、無駄な画像をサーバに保存してしまうことも無くなります
- 抽出した静止画は、時系列に並んで表示されますので、前後関係を把握することが容易です



● DICOM画像送出

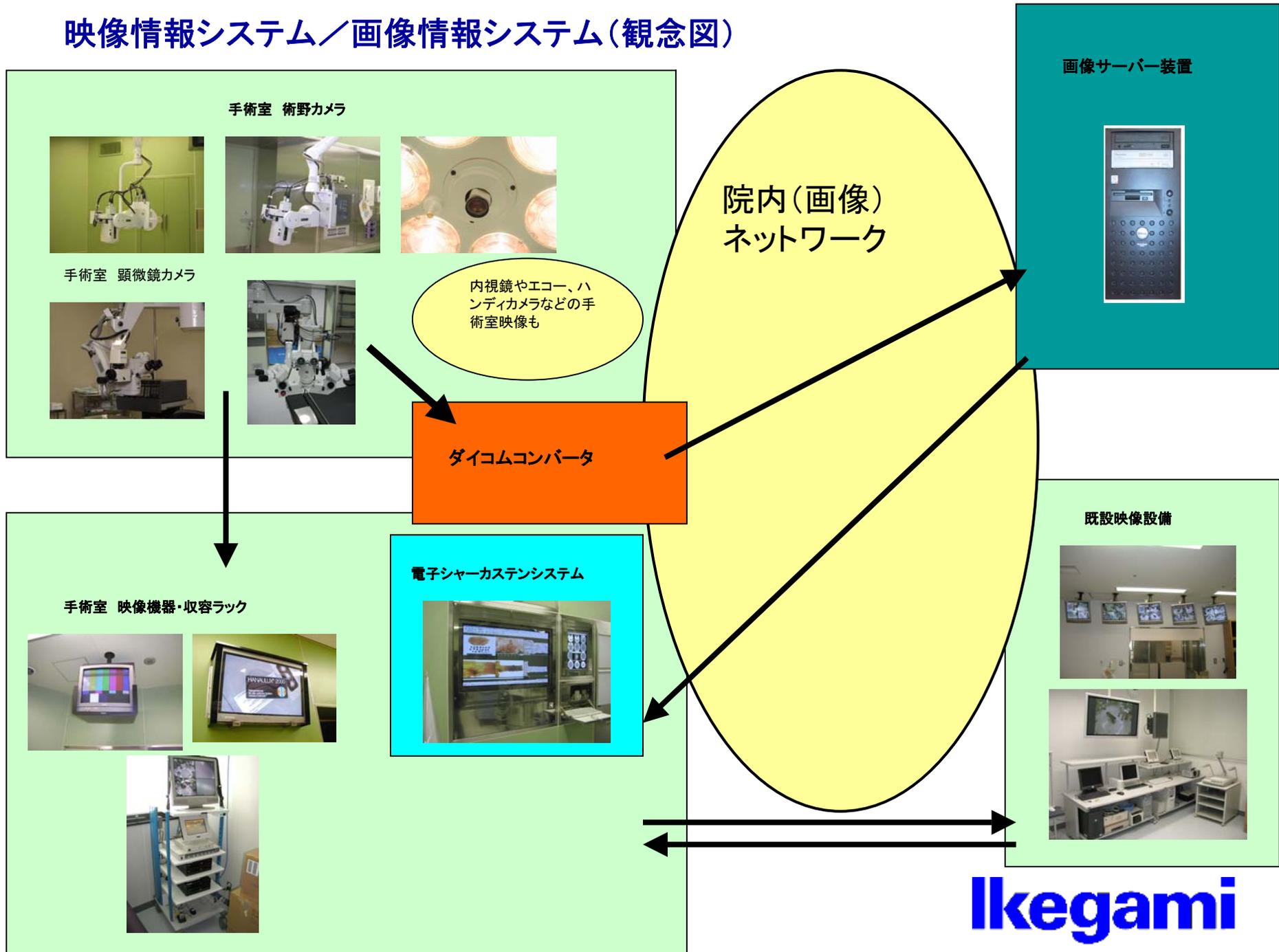
- 抽出した静止画をDICOM画像に変換してDICOMサーバに送出することが出来ます
- DICOM変換時は、最初に入力した患者情報を自動的にDICOMタグに格納しますので、後でどの患者のいつの手術の画像であるか、といったことが簡単に判別出来ます
- 送出した画像はDICOMサーバに保存されますので、DICOM通信対応のビューワで参照することが出来ます



● 静止画保存

- 抽出した画像を、JPEG形式に変換してUSBメモリに保存することが出来ます
- すぐに持ち帰ってPCで見たい場合など、手軽に画像を扱うことが出来ます
- 画像はデジタルカメラ画像ファイル規格「Exif」に準拠した形式で保存されますので、PC用の多くのExif対応ソフトウェアで、通常のJPEG画像には含まれていない撮影日時の情報などを取得することが可能です

映像情報システム／画像情報システム(観念図)



Ikegami